

第3期花巻市教育振興基本計画「3 生涯学習の推進」 / 主な事業の実施状況

・生涯学習の推進

<社会教育に関する事業>

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けのご意見等
1. 自主的活動の推進	(1) 多様なニーズやライフスタイルに応じた講座の開設 (2) 自発的・自主的学習活動の支援と相談体制の充実 (3) 情報発信の強化 (4) 生涯学習関連施設の充実・利用促進	①生涯学習講座開催事業 【生涯学習課】 ○市民講座の開催 ・生涯学習課・まなび学園 9講座25回 延べ受講者数 403人 ・各総合支所 (大迫) 3講座7回 延べ受講者数 146人 (石鳥谷) 3講座10回 延べ受講者数 132人 (東和) 3講座11回 延べ受講者数 150人 ○高齢者学級 ・生涯学習課・まなび学園 124回 延べ受講者数 2,137人 ・各総合支所 (大迫) 10回 延べ受講者数 388人 (石鳥谷) 6回 延べ受講者数 127人 (東和) 10回 延べ受講者数 233人 ○女性学級 ・生涯学習課・まなび学園 11回 延べ受講者数 141人 ・各総合支所 (大迫) 5回 延べ受講者数 41人 (石鳥谷) 3回 延べ受講者数 18人 (東和) 3回 延べ受講者数 23人 ○イーハトーブ花巻カレッジ ・5回開催 延べ受講者数 78人 ※岩手大学の他、県立大学、盛岡大学の教授等にも講師を依頼 ○富士大学花巻市民セミナー ・6回開催 延べ受講者数 106人 ○家庭教育支援講座 ・赤ちゃん・幼児向け 5回開催 延べ受講者数 69人 ・親子向け 1回開催 10家族 ○地域生涯学習担当者研修 ・4回開催(3回目は中止) 1回目 13人、2回目22名(リモート13人)、 3回目 中止、4回目35名	①生涯学習講座開催事業 【生涯学習課】 ○市民講座の開催 ・生涯学習課・まなび学園(9講座 28回) ・各総合支所等(10講座30回) ○高齢者学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (延べ 211回開催予定) ○女性学級(まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・東和総合支所) (22回開催予定) ○イーハトーブ花巻カレッジ (5回開催) ○富士大学花巻市民セミナー (6回開催) ○家庭教育支援講座 (2コース 延べ 4回開催予定) ○地域生涯学習担当者研修 (3回開催予定)	
		◆令和4年度のまとめ◆ ・講座開催にあたり参加人数や時間、回数など調整を行い、コロナ感染症対策しながら予定した事業を行うことが出来た。また、令和3年度の実績と比較し開催回数や受講者数が増となった。 ・家庭教育講座については赤ちゃんに加え幼児を対象としたことで、多くの申し込みをいただいたことから、同じ内容で講座を2回開催するなどして申し込みに対応した。また、小学生とその家族を対象とした「流しそうめんコースづくり」についても、多くの申し込みをいただき好評であった。	●令和5年度の重点● ・市民の生涯学習のきっかけづくりとなる場や学習機会の提供するため、生涯学習講座を開催する。 ・昨年度に引き続き、家庭教育講座について赤ちゃんに限らず幼児以上の子どもとその家族を対象を広げて実施する。	
		②生涯学習活動支援事業 【生涯学習課】 ○ふれあい出前講座(登録講座数231講座) ・公共編 98講座 54回 延べ受講者数 1,727人 ・生涯学習講師編 133講座(新規講師数 5名) 207回 延べ受講者数 3,620人 ○生涯学習フェア(まなび学園祭)開催 ・展示部門、舞台発表部門他開催 延べ来場者数 794人 (ステージ発表 9団体 113人出場 作品展示 41団体、1,088作品) ○まなびキャンパスカード事業 ・20施設で実施 ・延べ利用者数 10,755人	②生涯学習活動支援事業 【生涯学習課】 ○ふれあい出前講座(登録講座数239講座) ・公共編 95講座 ・生涯学習講師編 144講座(新規講師数10名) ○生涯学習フェア(まなび学園祭)開催 ・展示部門、舞台発表部門他開催を予定 ○まなびキャンパスカード事業 ・20施設で実施	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
		<p>○花巻・遠野連携「まなびキャンパスカード」事業 まなびキャンパスカード事業対象施設(20施設)に遠野市6施設を加え、両市連携して行う</p> <p>○「はなまきまなびガイド」運用事業 指導者・生涯学習団体・先人・学習相談機関など学習資源をHPで紹介</p> <p>○「はなまきナビ！」活用事業 はなまきナビ！を活用し、イベント情報や施設利用情報を公開</p> <p>○各種情報発信 広報やHP、FMや有線放送、SNSによる情報発信、マスコミへの情報提供等により広く市民に生涯学習にかかる情報提供を行う</p>	<p>○花巻・遠野連携「まなびキャンパスカード」事業 まなびキャンパスカード事業対象施設(20施設)に遠野市6施設を加え、両市連携して行う</p> <p>○「はなまきまなびガイド」運用事業 指導者・生涯学習団体・先人・学習相談機関など学習資源をHPで紹介</p> <p>○「はなまきナビ！」活用事業 はなまきナビ！を活用し、イベント情報や施設利用情報を公開</p> <p>○各種情報発信 広報やHP、FMや有線放送、SNSによる情報発信、マスコミへの情報提供等により広く市民に生涯学習にかかる情報提供を行う</p>	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆ ・ふれあい出前講座については、新規講師登録に5人の登録をいただいた。また、令和3年度の実績と比較し開催回数や受講者数が増となった。 ・生涯学習フェアについては、規模を縮小しながらも3年ぶりに「まなび学園祭」として開催し、学びの発表に資することが出来た。</p>	<p>●令和5年度の重点● ・市民の自主的な生涯学習活動を支援するため、生涯学習フェアを通常どおりの規模で開催する。 ・昨年度に引き続き、未登録の講師に声がけを行うなどし、生涯学習講師の募集を行う。</p>	
		<p>③視聴覚教育推進事業 【花巻図書館】</p> <p>○視聴覚教育ライブラリー 学校、官公署及び生涯学習を行う団体へ視聴覚機材および教材の貸出 (年間上映回数 166回、観覧者数 2,806人)</p> <p>○16ミリ映写機操作技術講習会の開催(年1回) (1回実施、受講者8人)</p> <p>○映画会の開催 ・夏休み・冬休み子ども映画会の開催 (参加者延べ 379人) ・花巻図書館 子ども映画会(11回開催 参加者 110人) 読書週間等映画会(3回開催 参加者 21人) 休日ほっと映画会(11回開催 参加者 72人) バリアフリー映画会(1回開催 参加者 14人) ・大迫図書館 映画会(1回開催 参加者 4人) 学童出前映画会(3回開催 参加者 111人) ・石鳥谷図書館 土曜わくわくタイム(43回開催 参加者 298人) 日曜映画会(3回開催 参加者 14人) ・東和図書館 土曜親子映画会(9回開催 参加者 89人) 日曜つろぎの映画会(12回開催 参加者 56人)</p>	<p>③視聴覚教育推進事業 【花巻図書館】</p> <p>○視聴覚教育ライブラリー 学校、官公署及び生涯学習を行う団体へ視聴覚機材および教材の貸出</p> <p>○16ミリ映写機操作技術講習会の開催(年1回)</p> <p>○映画会の開催 ・夏休み・冬休み・春休み子ども映画会の開催 ・花巻図書館 子ども映画会(毎月1回)、読書週間等映画会(年3回)、 休日ほっと映画会(毎月1回)、バリアフリー映画会(年1回) ・大迫図書館 映画会(年2回)、学童出前映画会(年1回) ・石鳥谷図書館 土曜わくわくタイム(毎週1回)、日曜映画会(年2回) ・東和図書館 土曜親子映画会(毎月1回)、日曜つろぎの映画会(毎月1回)</p>	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆ 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら映画会を実施した。コロナ禍以前の利用者数には至っていない状況であるが、映画会の会場を工夫したり、視聴覚教育ライブラリーの情報提供を行い利用者の確保に努めた。</p>	<p>●令和5年度の重点● 引き続き映画会等の事業を実施する。 積極的に視聴覚教育ライブラリーの情報提供を行い、利用促進を図る。</p>	
		<p>④生涯学習施設整備事業 【生涯学習課】</p> <p>花巻市生涯学習都市会館、石鳥谷生涯学習会館等、生涯学習施設の維持管理を実施</p> <p>○花巻市生涯学習都市会館(第3期)大規模改修工事 ・修正設計業務</p> <p>○石鳥谷生涯学習会館 ・講堂空調設備改修、R5外壁塗装改修工事実施設計等業務</p>	<p>④生涯学習施設整備事業 【生涯学習課】</p> <p>花巻市生涯学習都市会館、石鳥谷生涯学習会館等、生涯学習施設の維持管理を実施</p> <p>○花巻市生涯学習都市会館(第3期)大規模改修工事 ・体育館屋根修繕、給排水設備修繕、工事管理費</p> <p>○石鳥谷生涯学習会館 ・本館外壁塗装改修工事</p> <p>○沢崎生活改善センター整備【新規】 ・R6耐震改修工事実施設計業務</p>	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆ ・生涯学習都市会館、石鳥谷生涯学習会館とも予定どおりに工事等を実施した。</p>	<p>●令和5年度の重点● ・生涯学習都市会館 大規模改修(第3期)工事を実施 ・石鳥谷生涯学習会館 外壁塗装改修工事を実施 ・沢崎生活改善センター R6耐震改修工事実施設計業務を実施</p>	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
		<p>⑤読書活動推進事業 【花巻市立図書館】</p> <p>○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業の実施 ・5か月児と1歳6か月児を対象に絵本のプレゼント (5か月児参加者 418人、1歳6か月児参加者 492人) ・フォローアップ事業として絵本の読み聞かせ等のイベントを実施 (参加者28人)</p> <p>○おはなし会の実施 (120回開催 延べ参加者数 1,031人) ・花巻図書館(44回開催 延べ参加者数 408人) ・大迫図書館(22回開催 延べ参加者数 235人) ・石鳥谷図書館(43回開催 延べ参加者数 298人) ・東和図書館(11回開催 延べ参加者数 90人)</p> <p>○みんなでライブラリーの開催 (4回開催、参加者89人)</p> <p>○読書活動推進スキルアップ講座の開催 (4回開催 参加者99人)</p> <p>○読書おもいで帳の発行 (発行者数 944人)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら事業を実施。ブックスタート事業(絵本の配付)や読書おもいで帳の発行などを行い、本に触れる機会をつかった。また、イベントや講座を開催し、読書活動を推進した。</p>	<p>⑤読書活動推進事業 【花巻市立図書館】</p> <p>○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業の実施 5か月児と1歳6か月児を対象に絵本のプレゼント、フォローアップ事業として絵本展や読み聞かせ等のイベントを開催予定</p> <p>○おはなし会の実施 ・花巻図書館 0～2歳、3～4歳、5～6歳、小学校低学年対象 毎月各1回 ・大迫図書館 毎月1回 ・石鳥谷図書館 毎週1回 ・東和図書館 毎月1回</p> <p>○みんなでライブラリーの開催 (4回開催)</p> <p>○読書活動推進スキルアップ講座の開催 (4回開催)</p> <p>○読書おもいで帳の発行</p> <p>●令和5年度の重点● 引き続き、おはなし会や講座等の事業を実施する。第四次花巻市子ども読書活動推進計画に基づき、読書おもいで帳の発行など、読書への関心を高める取組を進め、読書習慣の定着を図る。</p>	
		<p>⑥図書館整備事業 【新花巻図書館計画室】</p> <p>新図書館を整備するための基本計画策定に向け、まずはそのもととなる基本計画試案の策定するため、試案検討会議を開催し試案の検討を進め、新図書館のサービスと機能面については、概ね方向性が整理できた。一方で建設場所について、試案検討会議の意見を踏まえ、市民説明会や関係団体への説明を行ったが選定には至らなかった。</p> <p>○新花巻図書館整備基本計画試案検討会議(4～9月) 新花巻図書館のサービスや機能の検討、建設候補地の検討・意見聴取 ○市民説明会、市民団体、市内に所在する高校への説明(10～12月) 試案検討会議で検討したサービスや機能、建設候補地に対する方向性を説明</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ 新花巻図書館整備をするための基本計画策定に向け、まずはその元となる基本計画試案を策定するため、試案検討会議を開催し、新図書館のサービスと機能面について、概ね方向性を整理した。また試案検討会議の整理を踏まえ、市民説明会や関係団体、市内に所在する高校等へ検討内容の説明を行った。</p>	<p>⑥図書館整備事業 【新花巻図書館計画室】</p> <p>新花巻図書館の整備に向けて、引継ぎ、新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を中心としてサービスや機能を検討。また建設候補地選定に向け、協議・検討を進め、また建設候補地別の事業費比較調査の実施も検討する。</p> <p>●令和5年度の重点● 令和4年度に引き続き、新花巻図書館整備基本計画試案検討会議を開催し、建設場所の選定や駐車場、蔵書計画などの検討を行う。</p>	
		<p>⑦図書館改修事業 【花巻市立図書館】</p> <p>(石鳥谷図書館空調設備更新について、前倒して3年度で完了)</p> <p>※令和4年度実施事業なし</p>	<p>⑦図書館改修事業 【花巻市立図書館】</p> <p>利用者が安全かつ快適に施設を長期的にわたり利用できるよう計画的に図書館の改修等を実施</p> <p>○東和図書館北側トイレ改修 ・トイレ改修工事実施設計業務委託 ・トイレ改修工事 ・トイレ改修工事監理業務委託</p> <p>○花巻図書館改修 ・改修工事設計業務委託(会議室天井、間仕切壁改修等) ・改修工事</p> <p>※令和4年度実施事業なし</p>	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
2. 青少年健全育成の推進	(1) 健全育成活動の推進	<p>①青少年活動推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○はなまきおもしろ探検隊 ・小学3～6年生を対象 5回開催 延べ受講者数 81人 ・高校生ボランティア研修 2回開催 延べ受講者数 8人 内、探検隊事業への参加 5回開催 延べ30人</p> <p>○青少年関連団体支援事業 青少年団体への補助を実施予定(ガールスカウト岩手県第5団、花巻少年少女発明クラブ、花巻市青少年育成市民会議)</p> <p>○20歳のつどい開催 ・式典の部と記念行事の部の2部構成で実施予定 ・対象者 950人(男性 492人、女性 458人)※外国人も含む ・参加者 686人(男性 360人、女性 326人) 出席率 72.21%</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ・今年度から「成人式」を「20歳のつどい」に名称をあらため、式典と実行委員会行事による開催形式は継続して行った。また、施設の利用制限が緩和されたことにより、会場を文化会館に戻し、入場は20歳の対象者のみとし、当日の様子はYoutubeLiveで生配信することにより、ご家族にも配慮しながら実施することが出来た。 ・実行委員会活動については、県外など離れた場所からオンラインにより活動に参加するという委員が数名おり、コロナ後の開催スタイルとして定着しているが、コミュニケーションの取り方が難しいと感じる委員もおり課題である。</p>	<p>①青少年活動推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○はなまきおもしろ探検隊 ・小学3～6年生を対象 5回開催 ・高校生ボランティア研修 2回開催</p> <p>○青少年関連団体支援事業 青少年団体への補助を実施予定(ガールスカウト岩手県第5団、花巻少年少女発明クラブ、花巻市青少年育成市民会議)</p> <p>○20歳のつどい開催 ・式典の部と記念行事の部の2部構成で実施予定 ・対象者823人(男性 440人、女性 383人)※外国人も含む</p>	
		<p>●令和5年度の重点● ・はなまきおもしろ探検隊について、参加者である小学生に対してキャンプ等の体験学習をとおして健全育成を行うほか、高校生ボランティアがより活躍できる場を展開する。 ・「20歳のつどい」については、式典と実行委員会行事による開催形式で行う。今年度も引き続き「20歳のつどい」の様子をYoutubeLiveで生配信する。 ・実行委員会活動について、スムーズなコミュニケーションが取れるよう方法を工夫する。</p>		

<生涯学習に関連する事業>

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
2. 青少年健全育成の推進	(1) 青少年の非行防止	<p>①少年センター運営事業 【市民生活総合相談センター】</p> <p>○少年センター運営事業 少年補導委員による街頭補導活動を実施し少年の非行防止に努める ・少年補導委員85名による街頭補導活動を実施(延べ活動回数292回) ・月1～2回の定期活動のほか長期休業期間や祭事などの各種行事に合わせて補導活動を実施</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ○少年センター運営事業 ・令和4年4月 岩手緊急事態宣言発令のため街頭補導活動自粛、中止期間を除き通常月1回の街頭補導活動実施 ・少年補導委員は教職員、地域推薦者等へ委嘱しており任期は2年。現在85名の36班体制。非行少年を補導することが主たる目的とはせず、子どもたちを見守る視点で活動をしていただいていた。 ・街頭補導活動の実施にあたり、R4.12月より抗原検査キットを配付し新型コロナウイルス感染症対策を講じた。</p>	<p>①少年センター運営事業 【市民生活総合相談センター】</p> <p>○少年センター運営事業 少年補導委員による街頭補導活動を実施し少年の非行防止に努める</p>	
		<p>●令和5年度の重点● 少年補導委員85人による街頭補導活動を実施 ・月1～2回実施 ・長期休業期間に合わせて実施</p>		
3. 国際化の推進	(1) 国際理解の醸成 (2) 国際都市化に向けた環境づくり	<p>①国際都市推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際フェア開催事業 ・国際フェアINはなまき→代替事業実施 ※『「つなぐ」・「つながる」国際交流でひろがる世界』をテーマにオンライン姉妹都市交流の成果発表やJICA体験談発表を交流会館で2月26日に実施</p> <p>○市民語学講座開催事業 ・多文化サロン、市民講座(29回開催 延べ受講者数415人) ※この他、花巻国際交流協会職員を未来図書館講師として派遣(中学校5校小学校1校、参加児童生徒計499人)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ 新型コロナウイルスの影響により国際フェアは代替事業の実施となったが、語学講座等は予定通り実施することが出来た。また、昨年度同様、市内の小中学校で実施された未来図書館で国際交流協会職員が講師を務め青少年の国際理解推進に資することができた。</p>	<p>①国際都市推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際フェア開催事業 ・国際フェアINはなまきを開催</p> <p>○市民語学講座開催事業 ・多文化共生サロンや市民講座など国際理解及び多文化共生への理解を推進する事業の実施</p>	
		<p>●令和5年度の重点● 多文化共生サロンや語学講座、国際フェア等の事業を実施し、市民の国際理解及び多文化共生への理解を推進する。</p>		

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けのご意見等
	(3) 国際交流の推進	<p>②国際姉妹都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際姉妹都市青少年海外派遣研修事業 →新型コロナウイルスの影響により中止、代替事業としてオンライン姉妹都市交流を4回実施、市内中学生10人が参加</p> <p>○海外青少年受入事業 →新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ 新型コロナウイルスの影響によりは直接の交流は中止となったが、R2年度から継続している花巻北高校の姉妹校ASMSAとのオンライン交流を5回実施することができたほか、中学生を対象としたオンライン姉妹都市交流を4回実施することができた。</p>	<p>②国際姉妹都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国際姉妹都市青少年海外派遣研修事業 ・ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ市内中学生等を派遣予定</p> <p>○海外青少年受入事業 ・ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市からの中高生等の受け入れを予定</p> <p>○ホットスプリングス市30周年記念事業 ・ホットスプリングス市との姉妹都市提携30周年を記念し、市民訪問団受け入れ、ホットスプリングス市への市民ツアーを実施予定</p> <p>●令和5年度の重点● 青少年の海外派遣や海外からの青少年受け入れによる交流事業、並びにまたホットスプリングス市30周年記念事業を実施し、姉妹都市等との交流を推進する。</p>	
	(4) 国内交流の活性化	<p>③国内友好都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国内友好都市交流事業・少年少女交流事業 ・友好都市交流キャンプ代替事業「平塚・花巻交流の森自然体験交流事業」は新型コロナウイルスの感染再拡大により中止 ・市民ツアー(十和田市との相互訪問)実施、花巻市民27名、十和田市民28名が参加 ・わんこそば大会で平塚市から織り姫3名食士3名職員2名受け入れ対応</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ 新型コロナウイルスの感染再拡大により小学生の交流事業は直前で中止となったが、十和田市との市民ツアーや平塚市からのわんこそば受け入れを実施することができた。情報誌「ひと花」の発行・配布により友好都市の情報を広く市民に発信した。</p>	<p>③国内友好都市等交流推進事業 【国際交流室】</p> <p>○国内友好都市交流事業・少年少女交流事業 ・少年少女自然体験交流事業を実施予定 ・市民ツアー(平塚七夕見学、十和田市との相互訪問)実施予定 ・わんこそば大会やレディース駅伝での友好都市からの来訪者受け入れ対応</p> <p>●令和5年度の重点● 小学生を対象とした交流事業や市民ツアー等の事業を実施し、友好都市との交流を推進する。</p>	

・スポーツの振興

＜社会教育に関する事業＞

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けのご意見等
1. 生涯スポーツの推進	(1) 生涯スポーツ活動の推進	<p>①地域スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ・レクリエーション指導者の配置 ・スポーツ指導員 1人、スポーツ推進委員 39人、地域スポーツ普及員 331人</p> <p>○スポーツ教室・イベント等の開催 ・早起きマラソン ・ニュースポーツ交流大会→ニュースポーツ体験会(2月19日) ・鉛温泉スキー場イベント(スキー場開き(12月23日)、スキーの日イベント(1月8日)) ・スノースポーツフェスティバル(2月19日)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ・スポーツ・レクリエーション指導者を配置し、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで、だれでも親しめるニュースポーツ等の普及に努めた。 ・市民の健康増進と体力づくりを図るため、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで、早起きマラソン、ニュースポーツ体験会やスポーツ教室などのイベント等を開催した。</p> <p>②地域スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ団体等の支援 補助金交付(花巻市体育協会、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会、スポーツ少年団本部)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ・各団体へ補助金を交付し、地域(生涯)スポーツの振興が図られた。 ・新型コロナウイルス感染症防止対策を講じたうえで事業が開催できるよう支援した。</p>	<p>①地域スポーツ推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ・レクリエーション指導者の配置 ・スポーツ指導員 1人、スポーツ推進委員 39人、地域スポーツ普及員 331人</p> <p>○スポーツ教室・イベント等の開催 ・早起きマラソン ・ニュースポーツ交流大会 ・鉛温泉スキー場イベント(スキー場開き、スキーの日イベント) ・スノースポーツフェスティバル</p> <p>●令和5年度の重点● ・スポーツ・レクリエーション指導者を配置し、だれでも親しめるニュースポーツ等の普及を図る。 ・市民の健康増進と体力づくりを図るため、早起きマラソン、ニュースポーツ交流大会やスポーツ教室などのイベント等を開催する。</p> <p>②地域スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ団体等の支援 補助金交付(花巻市体育協会、大迫町体育協会、石鳥谷町体育協会、東和町体育協会、スポーツ少年団本部)</p> <p>●令和5年度の重点● ・各団体へ補助金を交付し、地域(生涯)スポーツの振興を図る。</p>	
2. 競技スポーツの推進	(1) 競技レベルの向上	<p>①競技スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○全国大会等出場支援 補助金交付(小学生 46件、中学生 78件、高校生 6件、大学生 12件、一般 5件、計 147件)</p> <p>○県民体育大会出場支援 花巻代表選手の参加料 527人、交通費 571人、宿泊 71人</p> <p>○スポーツ大会開催支援 ・早起き野球リーグ(5月～8月)、岩手県高校駅伝(10月20日)、ふれあいソフトボール大会(5月3・4日) イーハトーブレディース駅伝(10月16日)県南広域圏スポーツ等連携事業(2月4日、 ※イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会は中止</p> <p>○専門の競技指導者及び選手の養成・確保 指導者講習会</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ・全国大会等出場への補助金の交付、市内で開催するスポーツ大会開催に対する補助金の交付を通じて競技スポーツの振興に努めた。 ・新型コロナウイルス感染症防止対策を講じたうえで競技スポーツ活動や大会を開催した。</p>	<p>①競技スポーツ支援事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○全国大会等出場支援 全国等のスポーツ大会に出場するチーム・選手等に対する補助</p> <p>○県民体育大会出場支援 花巻代表選手の参加料、交通費、宿泊の補助</p> <p>○スポーツ大会開催支援 ・早起き野球リーグ、岩手県高校駅伝、ふれあいソフトボール大会 ・イーハトーブレディース駅伝、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会、第50回東北総合体育大会、第75回日本ハンドボール選手権大会</p> <p>○専門の競技指導者及び選手の養成・確保 指導者講習会、スポーツ大会開催への補助</p> <p>●令和5年度の重点● ・全国大会等出場への補助金の交付、市内で開催するスポーツ大会開催に対する補助金の交付を通じて競技スポーツの振興を図る。 ・指導者及び選手の養成のため、指導者講習会、スポーツ大会開催への補助を行う。</p>	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
		<p>②第49回東北総合体育大会開催事業 【スポーツ振興課】</p>	<p>②第49回東北総合体育大会開催事業 【スポーツ振興課】</p>	
3. 大規模スポーツ大会の開催	<p>(1) スポーツイベント・大規模大会の誘致</p> <p>(2) 合宿の誘致</p> <p>(3) 大規模スポーツ施設の充実</p>	<p>①スポーツ大会・合宿誘致推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツコンベンションビューローへの支援 大規模大会誘致・開催支援、スポーツ合宿誘致・支援、スポーツイベント招致・観戦支援</p> <p>○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助 スポーツコンベンションビューロー事務局職員人件費等(2名分)</p> <p>○スポーツ合宿支援事業補助 県外の大学等団体が市内スポーツ施設及び宿泊施設を利用する合宿に対する補助(3件)東京経済大学硬式野球部(7月31日～8月6日)、東京大学男子バスケットボール部(8月12日～16日)、東京大学アイスホッケー部(2月21日～27日)</p> <p>○ポート日本代表等合宿受け入れ シニア強化合宿 ①(7月22日～8月4日 12名)、②(8月16日～9月10日 12名) 日本オリンピック委員会エリートアカデミー強化合宿(9月15日～19日 5名)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ・はなまきスポーツコンベンションビューローへの補助金の交付によりスポーツ大会・合宿誘致の推進に努めた。 ・オリンピック後もポート日本代表の強化合宿を受け入れるため環境整備に努めた。シニア日本代表のほか、エリートアカデミーの強化合宿を受け入れた。</p>	<p>①スポーツ大会・合宿誘致推進事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツコンベンションビューローへの支援 大規模大会誘致・開催支援、スポーツ合宿誘致・支援、スポーツイベント招致・観戦支援</p> <p>○スポーツ大会・合宿誘致推進事業補助 スポーツコンベンションビューロー事務局職員人件費等(2名分)</p> <p>○スポーツ合宿支援事業補助 県外の大学等団体が市内スポーツ施設及び宿泊施設を利用する合宿に対する補助</p> <p>○ポート合宿受入環境整備 歓迎のほりの設置、合宿誘致PR等</p> <p>●令和5年度の重点● ・はなまきスポーツコンベンションビューローへ補助金の交付によりスポーツ大会・合宿誘致の推進を図る。 ・引き続き、ポート日本代表の強化合宿を受け入れるための環境を整備する。</p>	
		<p>③東京2020オリパラ関連イベント開始事業 【スポーツ振興課】</p>	<p>③はなまきベースボールフェスタ開催事業費 【スポーツ振興課】 ・キラキラはなまき銀河鉄道ナイター ・ふれあい野球教室</p>	
			<p>●令和5年度の重点● ・野球を通じた本市のPRと技術のレベルアップを図るため、プロ野球公式戦における花巻デーの実施や本市ゆかりのプロ野球選手による野球教室を開催する。</p>	
		<p>④スポーツ施設環境整備事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ施設改修・整備(7施設) ・花巻球場屋内練習場(防水改修工事、屋内練習場改修工事の実施設計) ・総合体育館(中央監視システムの更新) ・鉛温泉スキー場(リフト維持整備) ・北湯口野球場(内野グラウンド等の整備) ・矢沢農村運動広場(プール解体工事の実施設計) ・東和体育館(屋根外壁改修工事の実施設計) ・和田プール(管理棟外壁屋根改修工事の実施設計) ・ふれあい運動公園(防球ネットの更新) ・毘沙門ドーム(火災報知器等の設置)</p> <p>○公認検定等 ・ハーフマラソンコースの公認更新</p> <p>【地域づくり課】 ・笹間地区社会体育館(改修工事の実施設計) ・湯口地区社会体育館(改修工事)</p> <p>【石鳥谷総合支所地域振興課】 ・大瀬川運動公園プール(解体工事の実施設計)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ・スポーツ施設の快適な利用環境を整えるため、改修・整備を行った。</p>	<p>④スポーツ施設環境整備事業 【スポーツ振興課】</p> <p>○スポーツ施設改修・整備 ・花巻球場(屋内練習場の改修工事) ・市民体育館(電気設備改修工事の実施設計) ・大迫体育館(照明設備LED化改修工事の実施設計) ・石鳥谷体育館(外壁屋根等改修工事の実施設計) ・すば一く石鳥谷(外壁軒天鉄骨塗装等改修工事の実施設計) ・東和体育館(フロア改修等工事の設計、外壁屋根の改修工事) ・和田プール(管理棟外壁屋根の改修工事) ・毘沙門ドーム(車いす用トイレの建築工事) ・鉛温泉スキー場(リフト維持整備) ・東和B&G海洋センター(台船昇降設備の整備) ・スポーツキャンプむら(人工芝の定期改修) ・総合体育館(バスケットゴール台・屋内競技用電光掲示板の更新) ・北湯口野球場(フェンスの撤去・新設、バックネットの更新) ・クレー射撃場、大迫体育館、和田プール(事務室等のエアコン設置) ・矢沢農村運動広場(プール解体等の工事)</p> <p>【地域づくり課】 ・笹間地区社会体育館(改修工事)</p> <p>【大迫総合支所地域振興課】 ・外川目地区社会体育館(改修工事の実施設計)</p> <p>【石鳥谷総合支所地域振興課】 ・八日市運動公園プール(解体工事) ・大瀬川運動公園プール(解体工事)</p> <p>●令和5年度の重点● ・スポーツ施設の快適な利用環境を整えるため、改修・整備を行う。</p>	

・芸術文化の振興

<社会教育に関する事業>

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
1. 芸術文化活動の推進	(1) 芸術文化に触れる機会の提供	<p>①芸術文化推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○小学生のためのアートセミナー開催 夏：低学年の部「オリジナルフォトフレーム作り」 高学年の部「漆の絵付け体験」 (のべ参加者数 46人) 冬：1日目「クリスマスリース作り」 2日目「クリスマスキャンドル作り」 (延べ参加者 29組 62人)</p> <p>○花巻市民芸術祭 花巻、大迫、石鳥谷、東和の4地区で合計32事業を予定 うち2事業中止</p> <p>○花巻市芸術協会事業補助金交付</p> <p>○芸術文化全国大会等出場補助金 1校1部門に交付</p>	<p>①芸術文化推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○小学生のためのアートセミナー開催 夏：夏の繭工作(定員60人) 冬：題材未定</p> <p>○花巻市民芸術祭 花巻、大迫、石鳥谷、東和の4地区で合計32事業を予定</p> <p>○花巻市芸術協会事業補助金交付</p> <p>○芸術文化全国大会等出場補助金</p>	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <p>・「小学生のためのアートセミナー」については、応募者多数の状況に対応するために、例年1か所だった会場を、花巻と石鳥谷の2会場にしたが、管内小学校で新型コロナウイルスが流行していた関係で、申込者数は前年度を割り込む結果となった。一方で、会場を増やしたことにより、申し込み者の分散が図られ、より広く参加機会の提供ができた。</p> <p>・市民芸術祭については、コロナ禍が続く中で様々な工夫をしながら、ほぼ計画通りに事業が実施された。新たな試みとして、花巻地区の展示部門の開催に合わせ、「花巻市民コンサート」と称した舞台発表の場を設けた。市内の音楽・演劇・舞踊等の団体が参加し、市民が様々なジャンルの芸術文化に触れる機会を創出した。また、展示部門に併せて子ども向けのウォークラリーを開催し、子どもたちが気軽にまた主体的に芸術文化に関心を持つことができるよう工夫した。</p>	<p>●令和5年度の重点●</p> <p>・「小学生のためのアートセミナー」については、応募者多数の状況に対応するために、昨年度増やした定員を維持して実施する。</p> <p>・市民芸術祭については、今年度は計画通りの事業実施を目指し、花巻市民芸術祭花巻地区展示部門の開催に合わせ、新たに舞台発表の場を設けることにより、芸術文化活動の推進と市内芸術団体等のコロナ禍による士気の低下からの脱却を後押しする。</p>	
	(2) 芸術文化活動の支援	<p>②芸術文化推進事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホール公演等 8事業 ・学校団体鑑賞 4事業 ・市民向け事業 2事業 	<p>②芸術文化推進事業 【文化会館】</p> <p>○文化会館自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホール公演等 8事業 ・学校団体鑑賞 4事業 ・市民向け事業 3事業 	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <p>・大ホールでの公演に併せ、ピアニストや和太鼓団体による子ども向けのインリーチ公演を実施することができたほか、0歳から鑑賞できるコンサートの開催など対象者の枠を広げることができた。</p> <p>・引き続きグランドピアノの無料体験を実施し好評をいただいたほか、市内小学校のバックヤードツアーの受け入れを行い、文化会館に親しんでもうらう取り組みができた。</p>	<p>●令和5年度の重点●</p> <p>・大ホール公演等の事業に併せ、アウトリーチや子どもたちを対象としたコンサートなど、鑑賞するだけでなく体験できる機会を設けていく。</p> <p>・好評のため、引き続きグランドピアノの無料体験を実施するほか、市民を対象としたバックヤードツアーなど、多くの市民に文化会館に足を運んでもらう取り組みを行っていく。</p>	
		<p>③学校文化活動事業 【生涯学習課】</p> <p>○花巻市民芸術祭花巻地区展示部門「小中学生作品展」 10月29日～10月31日開催</p>	<p>③学校文化活動事業 【生涯学習課】</p> <p>○花巻市民芸術祭花巻地区展示部門「小中学生作品展」 11月3日～11月5日開催</p>	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <p>・市民芸術祭小中学生作品展では概ね例年どおりの出品数となった。小中学校との連携事業等にも取り組みたかったが、学校で新型コロナウイルスが流行したこともあり、新たな事業等は実施できなかった。</p> <p>・引き続き、学校と連携して子どもたちが芸術文化や伝統工芸等に興味・関心を持てるような事業を検討していきたい。</p>	<p>●令和5年度の重点●</p> <p>・小中学生の作品展に合わせて、市内小中学校の吹奏楽部などの舞台発表の場を設け、児童生徒の文化活動の成果を広く市民に公開する機会を創出することにより、発表の喜びを体感してもらい芸術文化活動への意欲の向上につなげたい。</p>	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
		<p>④美術普及活動推進事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>○萬鉄五郎祭実行委員会主催事業 ・萬鉄五郎祭顕彰式典(5月3日) 実行委員長あいさつ、鉄人独語朗読をあらかじめ録音し、5月3日に美術館前で放送</p> <p>○児童等写生会及び作品展示会 ・写生会 5月1日まで写生作品を募集5月8日までの提出 応募72名 ・作品展示 5月12日～5月29日 東和図書館</p> <p>○民間団体が実施する事業に対する支援 ・美術研修会 ・監視ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ 写生作品の応募が少ないのではないかと危惧していたが、例年の参加人数並みに応募があった。</p> <p>⑤萬鉄五郎美術館等整備事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>萬鉄五郎記念美術館空調設備について、設備の更新または改修について基本設計で方針を決め、具体的な内容を実施設計を行う。(令和4年7月～11月を予定)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ 美術館の空調設備に関しては、設備の更新を行う基本設計及び実施設計を完了し令和5年度秋に改修工事を実施予定。</p>	<p>④美術普及活動推進事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>○萬鉄五郎祭実行委員会主催事業 ・萬鉄五郎祭顕彰式典(5月3日)参加25名</p> <p>○児童等写生会及び作品展示会 ・写生会 4月30日 応募41名 ・作品展示 5月6日～5月21日 東和図書館</p> <p>○民間団体が実施する事業に対する支援 ・美術研修会 ・監視ボランティアの養成・研修のための他美術館等を視察 ・萬生誕祭、鉄人忌の後援</p> <p>●令和5年度の重点● 郷土の先人である萬鉄五郎を顕彰する事業として、市民の芸術文化に対する関心や親しみを向上させるため、美術活動に取り組む機会を提供する。</p> <p>⑤萬鉄五郎美術館等整備事業 【萬鉄五郎記念美術館】</p> <p>萬鉄五郎記念美術館空調設備改修工事の実施(工期:令和5年8月～12月を予定、萬鉄五郎記念美術館は令和5年9月25日から令和6年1月12日まで休館)</p> <p>●令和5年度の重点● 萬鉄五郎記念美術館空調設備について改修工事を実施する。</p>	
2. 先人の顕彰	(1) 郷土の先人に対する理解の促進	<p>①先人顕彰推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○共同企画展(12月11日～令和4年1月23日) ・「ぐるっと花巻・再発見!～イーハトーブの先人たち～」 開催館 5館(花巻新渡戸記念館、博物館、萬鉄五郎記念美術館、花巻市総合文化財センター、高村光太郎記念館) (期間中入館者数1,998人)</p> <p>○先人ギャラリー展 ・テーマ「イーハトーブの先人たち」池田次男 文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館 (期間中入館者数)</p> <p>○偉人マンガ制作事業 ・テーマ「佐藤昌介」</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆ ・共同企画展では、昨年の3館から例年どおりの5館に開催館を増やしたが、新型コロナウイルスの影響もあり全体の入館者数は伸び悩んだ。しかし、スタンブラリーの達成者はコロナ前よりも増えており、コロナ禍だからこそ出かけるきっかけを探している人が多いと感じた。 ・偉人マンガは、検討委員会でのチェックや有識者による監修を重ねながら、より子どもたちに読みやすく、また伝わりやすい作品づくりをすすめた。</p>	<p>①先人顕彰推進事業 【生涯学習課】</p> <p>○共同企画展(令和5年1月下旬～2月下旬) ・「ぐるっと花巻・再発見!～イーハトーブの先人たち～」 開催館 3館(花巻新渡戸記念館、萬鉄五郎記念美術館、高村光太郎記念館)</p> <p>○先人ギャラリー展 ・テーマ未定 文化会館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館</p> <p>○偉人マンガ展(7月下旬～8月下旬) ・花巻の先人佐藤昌介の功績を描いた偉人マンガ「佐藤昌介物語」にまつわるパネル展示と作者そのだつくし氏を交えてのトークセッション</p> <p>●令和5年度の重点● ・今年度の共同企画展は、開催館を3館とし、より幅広い世代に先人への興味を持ってもらい、各館に足を運ぶ契機となるような魅力的な展示を企画する。 ・昨年度制作した偉人マンガ「佐藤昌介物語」の制作過程などのパネル展示を行い、親しみやすい教材としての偉人マンガを紹介することにより、先人への興味関心を醸成するとともにキャリア教育にも役立つ。</p>	
		<p>②宮沢賢治普及・啓発事業(宮沢賢治イーハトーブ館) 【宮沢賢治イーハトーブ館】</p> <p>○企画展 ①宮沢賢治とエスペラント展 (令和4年4月2日～6月27日 入館者:5,978人) ②宮沢賢治一沢村澄子 現象的書展 (7月2日～10月10日 入館者:10,017人) ③イラスト展 ひかるの世界 (10月15日～1月20日 入館者:5,192人) ④第3回賢治さんの世界を描く絵画展 (1月22日～3月31日 入館者:2,520人)</p>	<p>②宮沢賢治普及・啓発事業(宮沢賢治イーハトーブ館) 【宮沢賢治イーハトーブ館】</p> <p>○企画展 ①Shinzi Katohの宮沢賢治幻燈館(令和5年4月2日～7月13日) ②「銀河鉄道の夜 四次稿編」複製原画展 ～ますむらひろしの新たな挑戦～(7月15日～12月27日) ③第4回賢治さんの世界を描く絵画展(令和6年1月中旬～3月下旬)</p>	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
		<p>○セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春季セミナー「高畑勲の遺したもの―宮沢賢治をめぐって」(4月23日 参加者:76人) ・地方セミナーin大阪(R5.3月21日 参加者:300人) ・研究発表会(9月23日 参加者:74人) ・セミナー (10月2日(ZooM)、テーマ「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる?」 参加者:30人) <p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展、セミナーについてはオンラインを活用し、予定どおり開催することができた。 ・入館者、参加者については、前年に比べ増加した。 ・セミナー等について、対面での開催もすることができ、イーハトーブ館の目的である、広く学術及び文化の発展に寄与した。 	<p>○セミナー等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季セミナー:ますむらひろし講演会及びサイン会(7月29日) ・研究発表会(9月23日) ・セミナー(10月2日、テーマ「宮沢賢治で卒論・修論書いてみる?」) <p>●令和5年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー等の開催は、オンライン、対面を併用して多くの方が参加できる環境づくりに取り組む。 	
		<p>③企画展示事業 【新渡戸記念館】、【萬鉄五郎記念美術館】、【博物館】</p> <p>【新渡戸記念館】</p> <p>○特別展・企画展</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別展「新渡戸稲造の著書Ⅰ」 (6月11日～9月25日,来館者2,413人) ②特別展「八重樫豊澤～新渡戸傳の書画の師匠～」 (11月1日～11月30日,来館者723人) ③特別展「収蔵資料展～雛人形展」 (2月11日～4月3日,実施中) ④共同企画展 「新渡戸十次郎」 (12月10日～1月22日,来館者396人) <p>○教育普及事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移動研修(盛岡市先人記念館)(9月2日,参加者18人) ②開館記念行事「新渡戸フェスティバル」(10月15日,来場者257人) <ul style="list-style-type: none"> ・郷土芸能(安野地域の神楽、地元園児による神楽と和太鼓) ・講演会「一本の水路がはぐくむ 私たちのふるさと探訪」 講師 奈良哲紀氏((新渡戸十次郎研究家 青森市在住) ③新渡戸教室 学習旅行等の来館校、市内各種団体への講師対応 	<p>③企画展示事業 【新渡戸記念館】、【萬鉄五郎記念美術館】、【博物館】</p> <p>【新渡戸記念館】</p> <p>○特別展・企画展</p> <ol style="list-style-type: none"> ①特別展「新渡戸稲造の著書Ⅱ」(6月10日～9月24日) ②特別展「書画」(11月1日～11月23日) ③特別展「収蔵資料展～雛人形展～」(2月19日～4月11日) ④共同企画展「須美子工房」(1月20日～2月18日) <p>○教育普及事業</p> <ol style="list-style-type: none"> ①移動研修(奥州市方面)(11月) ②開館記念行事「新渡戸フェスティバル」郷土芸能と講演(10月14日) 	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、流行の波がある中でも3年ぶりに休館期間が生じることがなく、特別展・企画展・教育普及事業のすべてを予定どおりを実施することができた。 ・市内小中学校の団体見学は前年度の半数の2校であったが、市内各種団体からの依頼に応じて新渡戸教室を実施した。 ・年間来館者数は、6,800人程度の見込となり、コロナ禍前の10,000人超の状況には及ばないが前年(R3 5,054人)と比べ36%増と上向きとなってきた。 ・広く市民に花巻における新渡戸家、そして、稲造の魅力を発信することに努めた。 	<p>●令和5年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により減少した入館者数を回復するよう、特別展等及び教育普及事業の周知・広報の充実に努め、広く市民に花巻における新渡戸家並びに新渡戸稲造の魅力を発信する。 	
		<p>【萬鉄五郎記念美術館】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①萬鉄五郎 私の履歴書(4月23日～7月3日) ②五味太郎作品展 絵本の時間3(7月9日～9月25日) ③橋場あや展(10月1日～12月4日) ④大宮政郎展(3月11日～3月31日) 	<p>【萬鉄五郎記念美術館】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①みんなの萬鉄五郎(4月29日～7月2日) ②安野光雅 表現者の旅路(7月8日～9月24日) ③収蔵品展(3月2日～3月31日) 	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は休館や会期の変更もなく、萬鉄五郎を顕彰する企画展や、若年層への美術の普及を図る、絵本作家の五味太郎作品展、障がい者の美術教育の先駆的な存在で岩手出身の作家、橋場あやの作品展、同じく岩手出身で11月に亡くなった本県のアートシーンを牽引しつつ世界で活躍した、大宮政郎展などの企画展を開催し好評を博した。 	<p>●令和5年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館が企画展示事業及び関連事業を展開し参加・鑑賞の機会を提供することで、芸術文化に関心や親しみを感じる市民を増加させるべく、萬鉄五郎・親子向け・花巻の美術家を紹介する展覧会を行い、バランスの取れた展示を目指していく。(今年度は空調設備改修工事のため令和5年9月25日～令和6年1月12日まで休館することから展覧会の数が1つ少ない) 	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
		<p>【博物館】</p> <p>①テーマ展「屏風と襖」 (5月21日～6月26日 入館者 1,251人)</p> <p>②特別展「シャガール、ピカソ、ダリからロックウェルまで カラフルでワンドルな 20世紀巨匠の版画達 Sasa Adair コレクション」 (7月16日～8月28日 入館者 3,146人)</p> <p>③テーマ展「花巻のやきもの-縄文から現代-」 (9月17日～11月20日 入館者 1,618人)</p> <p>④共同企画展「山の暮らし」 (12月10日～R5年1月29日 入館者 846人)</p> <p>⑤テーマ展「花巻人形展」 (2月18日～5月7日)</p> <p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による影響で休館することなく、予防対策を講じながら開館した。 ・特別展「20世紀巨匠の版画達」は、シャガールやピカソ、ダリ等20世紀の巨匠による、当時のヨーロッパとアメリカの大衆芸術のイメージを形成した版画の世界を紹介し、好評を博した。 ・テーマ展「花巻のやきもの」では、花巻のやきもの歴史と文化をたどりながら、現在活躍している陶芸家にも注目し、地域のやきものに触れ、親しんでもらうことができた。 ・その他の展示においては、博物館が所蔵している作品や資料を活用して、多くの方々にご覧いただくことができた。 ・博物館の様々なイベント情報の発信は、広報やホームページ、フェイスブック等のSNSを活用した。 	<p>【博物館】</p> <p>①テーマ展「八重樫豊澤展」 (5月27日～7月9日)</p> <p>②テーマ展「花巻市博物館所蔵刀剣コレクション展」 (7月22日～9月18日)</p> <p>③特別展「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展」 (9月30日～12月24日)</p> <p>④テーマ展「北松齋と南部政直」 (R6年1月20日～3月3日)</p> <p>⑤テーマ展「花博コレクション展」、ミニ展示「斎藤宗次郎展」 (3月23日～5月6日)</p> <p>●令和5年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表作「だるまさん」シリーズの絵本作家、かがくいひろしの絵本原画や制作資料等を紹介する特別展「日本中の子どもたちを笑顔にした絵本作家 かがくいひろしの世界展」を開催する。子ども達に広く愛される、かがくい絵本の魅力に迫る。 ・花巻の三画人のひとりである八重樫豊澤のテーマ展「八重樫豊澤展」では、博物館所蔵の掛軸等を紹介する。 ・テーマ展「花巻市博物館所蔵刀剣コレクション展」は、博物館所蔵の刀剣や刀装具の魅力を紹介する。 ・テーマ展「北松齋と南部政直」は、北松齋生誕500年、南部政直の400回忌法要(没後399年)を記念して、関係資料や市内の寺院に残されている松齋、政直ゆかりの品々を紹介する。 ・テーマ展「花博コレクション展」は、博物館が誇るコレクションから、学芸員が厳選した魅力あふれる作品や資料を紹介する。併せて、郷土の先人との交流を、膨大な日記や記録に遺した「斎藤宗次郎展」を同時開催する。 	

<生涯学習に関連する事業>

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
2. 先人の顕彰	<p>(1) 郷土の先人に対する理解の促進</p> <p>(2) 賢治さんの香りあふれるまちづくりの推進</p>	<p>①賢治のまちづくり推進事業 【賢治まちづくり課】</p> <p>○賢治セミナー等講座の開催 ・はなまき賢治セミナー (親子編 3回 受講者 50人、一般編 3回 受講者 32人)</p> <p>・「賢治の世界」セミナー(17回開催、受講者 1,508人)</p> <p>・「賢治の世界」ワークショップ(3回開催、参加者 41人)</p> <p>○宮沢賢治賞・イーハトーブ賞贈呈式 宮沢賢治賞 1人、イーハトーブ賞 1団体、宮沢賢治賞奨励賞 1団体、イーハトーブ賞奨励賞 1団体(贈呈式9月22日)</p> <p>○宮沢賢治記念館特別展 ①「賢治の祈り～農民芸術～」(4月1日～5月8日) ②「童話 ツェねずみ」(5月14日～7月18日) ③「心象スケッチ 春と修羅」(7月23日～9月25日) ④「童話 カイロ団長」(10月1日～令和5年5月7日予定)</p> <p>特別企画「雨ニモマケズ手帳公開」(9月16日～9月25日)</p>	<p>①賢治のまちづくり推進事業 【賢治まちづくり課】</p> <p>○賢治セミナー等講座の開催 ・はなまき賢治セミナー (親子編 3回、一般編 1回)</p> <p>・「賢治の世界」セミナー(16回開催)</p> <p>・「賢治の世界」ワークショップ(5回開催)</p> <p>○宮沢賢治賞・イーハトーブ賞贈呈式 (贈呈式9月22日)</p> <p>○宮沢賢治記念館特別展 ①「カイロ団長」 令和4年10月1日(土)～令和5年5月7日(日) ②「銀河鉄道の夜」前期 令和5年5月13日(土)～ 9月10日(日) ③「銀河鉄道の夜」後期 令和5年9月16日(土)～令和6年2月12日(月・祝) ④「山男の四月」 令和6年2月23日(金・祝)～令和6年5月6日(月・祝)</p> <p>○宮沢賢治没後90年事業 ・映画「銀河鉄道の父」タイアップ事業 ①映画「銀河鉄道の父」特別試写会 令和5年4月8日(土) ②映画「銀河鉄道の父」×花巻市 パネル展 令和5年4月29日(土・祝)～6月25日(日) ③映画「銀河鉄道の父」×花巻市 賢治関連施設3館周遊スタンプラリー 令和5年4月29日(土・祝)～6月25日(日)</p> <p>・「チェロでつづる宮沢賢治の世界」 令和5年11月</p>	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けたご意見等
		<p>○全国高校生童話大賞 応募651作品、金賞該当なし、銀賞4作品、銅賞8作品(表彰式12月10日)</p> <p>○宮沢賢治創造芸術公演 東北農民管弦楽団 第7回定期演奏会 花巻公演(令和5年2月26日)</p> <p>○賢治フェスティバル ・童話村の森ライトアップ2022(7月23日～10月30日 入場者 31,285人) ・イーハトーブフェスティバル2022(8月27・28日 入場者 1,680人)</p> <p>○賢治アートストリート 10基のオブジェに応募絵画作品を入れ替えながら展示(4月1日～令和5年3月31日)</p> <p>○賢治イベントカレンダー 2022秋冬号 14,800部 8月発行、2023春夏号 19,000部 令和5年3月発行予定 2022春夏号 3,200部 7月増刷</p>	<p>○全国高校生童話大賞 (表彰式12月9日)</p> <p>○宮沢賢治創造芸術公演 劇団わらび座特別公演(令和6年1月28日)</p> <p>○賢治フェスティバル ・童話村の森ライトアップ2023(7月22日～10月29日) ・イーハトーブフェスティバル2023(8月26・27日)</p> <p>○賢治アートストリート 10基のオブジェに応募絵画作品を入れ替えながら展示(4月1日～令和6年3月31日)</p> <p>○賢治イベントカレンダー 2023秋冬号 8月発行、2024春夏号 令和6年3月発行</p>	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆ ・新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、計画していた事業を中止することなく実施することができた。 ・童話村の森ライトアップ(賢治フェスティバル)において、伝統工芸「花巻傘」や市民制作オブジェをライトアップ展示したり、市内高校生による「朗読と鹿踊の夕べ」を野外ステージ上で開催したりしたほか、様々な団体の企画などにより、2016から2022までの7回で最多の入場者を記録した。 ・イーハトーブフェスティバル(賢治フェスティバル)において、事前収録した映像プログラムを野外ステージ上に設置した大スクリーンに上映するとともに、YouTubeでの同時配信やアーカイブ配信をするなど、感染症対策を意識した開催形式を試みた。</p>	<p>●令和5年度の重点● ・新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類に移行したことから、宮沢賢治関連のセミナー・ワークショップ・企画展等を感染症が拡大する以前の水準まで実施するとともに、イベント開催等の情報収集・発信を行う。 ・童話村の森ライトアップ(賢治フェスティバル)において、新たな演出の試みや野外ステージを活用したイベントの開催、期間中の様々な団体企画に協力することによって、ライトアップの魅力向上を図る。</p>	
		<p>②企画展示事業 【高村光太郎記念館】、【総合文化財センター】</p> <p>【高村光太郎記念館】 ①企画展「光太郎、海を航る」 (7月16日～9月30日 来館者数 2,180人) ②企画展「光太郎、つくりくふ。ーおやつ編ー」 (11月23日～3月21日 来館者数 791人) ※2月末現在 ③共同企画展 ぐるっと花巻 再発見！～イーハトーブの先人たち～「高村光太郎の『開拓に寄す』」 (12月10日～1月22日 来館者数 267人) ④高村光太郎記念館講座「光太郎のそば粉おやつ教室」 (令和5年1月29日 1講座 5組 12人)</p>	<p>②企画展示事業 【高村光太郎記念館】、【総合文化財センター】</p> <p>【高村光太郎記念館】 ①企画展「山口山の木工展」 (4月20日～5月15日) ②テーマ展「山のスケッチ」 (6月17日～8月31日) ③夏休みワークショップ「紙絵をつくろう！」 (8月1日～3日) ④企画展「高村光太郎と吉田幾世」(仮) (10月～11月) ⑤企画展関連講座「高村光太郎と吉田幾世」(仮) (11月)</p>	
		<p>◆令和4年度のまとめ◆ ・企画展①「光太郎、海を渡る」は高村光太郎記念館に企画を委託し、②「光太郎、つくりくふ。ーおやつ編ー」はやつかのもりLLCに企画協力していただきながら予定どおり開催することができた。 ・また、2年ぶりに記念館講座の開催や、先人顕彰事業として開催している共同企画展についても参加開催することができた。 ・来館者数が令和3年度と比較し、少し増加してきているものの、引き続き記念館に足を向けてくれる事業企画が課題である。</p>	<p>●令和5年度の重点● ・テーマ展「山のスケッチ」について、高村光太郎が花巻で過ごした7年間で描かれた草木や花々のスケッチを紹介する。 ・企画展及び関連講座について、高村光太郎の盛岡友の会生活学校(現盛岡スコレ高校)を創立した吉田幾世の交流について紹介をする。 ・来館するきっかけとなる企画を実施。</p>	
		<p>【総合文化財センター】 ①企画展1「エーデルワイスの世界～ハヤチネウスユキソウに魅せられた人 坂倉登喜子～」 (6月11日～8月28日 来館者 674人) ②企画展2「遺跡のモノがたりー花巻地域の遺跡ー」 (7月17日～9月5日 来館者 168人) ③共同企画展「早池峰の花を紹介した人々」 (12月10日～令和5年2月12日 来館者 239人)</p>	<p>【総合文化財センター】 ①企画展1「山博コレクション3 ー早池峰の名所 見どころめぐりー」 (4月29日～6月25日) ②企画展2「ほんものそっくり！粘土アート展3 ー緑の中の奏者たちー」 (7月22日～10月22日) ③企画展3「遺跡のモノがたりー東地域の遺跡ー」 (11月18日～令和6年2月12日)</p>	

施策の領域	取り組み	令和4年度の主な事業報告	令和5年度の主な事業計画	令和6年度へ向けのご意見等
		<p>◆令和4年度のまとめ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の動向により感染対策に努め、企画展を実施。 ・埋蔵文化財関連は、これまでの発掘資料とともに、最新の調査成果を紹介した。展示に合わせて遺物に触れる講座を実施。 ・早池峰山関連では、女性登山家・坂倉登喜子、高山植物研究の先人に注目した展示を開催。 ・結果、例年より少ないものの企画展ベースで昨年度の倍の入所者となった。自然分野に関心を持つ来場者が増えた。 	<p>●令和5年度の重点●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や世代、関心分野などを考慮し幅広い層が来所することを目的に、埋蔵文化財のみならず早池峰をテーマにした企画展、話題となる展覧会を企画。 ・より充実した見学となるよう、常設展示室に早池峰と埋蔵文化財をテーマとした期間展示コーナーを設置。 ・来所者が文化財を楽しみながら学べるよう、体験学習コーナーを設置。 	